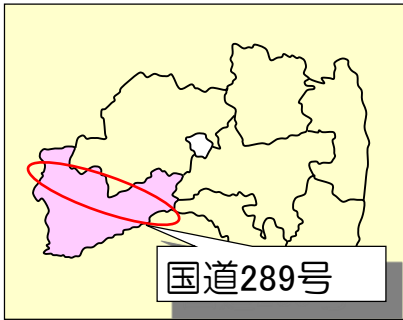


南会津版 インフラの今と昔

～一般国道289号駒止峠（南会津町針生地内）～

1. 位置図



国道289号

2. 状況写真

①昔（旧道）（右上）
高倉宮以仁王の駒の歩みを止めたといわれる峠

県下随一の交通難所で、大型車はハンドルを切ることの出来ないドライバー泣かせの運転至難な道路として有名であった。

また、冬期間の積雪は5mを超す豪雪地帯で、除雪作業もはかどらず夜間は交通不能となる場合が多い所であった。（「福島県土木史」抜粋）



②今（現道）（右下）線形が改善され、幅員が確保されました

駒止バイパスは、昭和46年度より国庫補助事業として着工した。峠部の駒止トンネルは、福島県道路工事史上初の地元請負業者による南会共同企業体によってなされており、道路トンネルとして我が国初の試みであったNATM工法を採用し、昭和57年1月に貫通した。（「福島県土木史」抜粋）



3. 道路現況

（H25.4.1現在 国県道現況調査による）

実延長	改良・未改良別						舗装・未舗装別			
	改良済延長 (5.5m未満を含む)		未改良延長				舗装済延長 (簡易舗装を含む)		未舗装延長	
(m)	(m)	(%)	(m)	(%)	(m)	(%)	(m)	(%)	(m)	(%)
89,986	72,130	80.2	17,856	19.8	13,419	14.9	74,038	82.3	15,948	17.7



- : 旧道
- : 現道